「あなたが生きていることに『ありがとう』と言いたい」

いいんだよ、昨日までのこと全部。

心が軽くなる31のアンサー

田中満矢 著

10代の死因一位が自死であるこの社会で、未来を担う若者たちに希望をもってほしい――これまで2,000人以上の若者に関わり、悩みに耳を傾けてきた「ドラマー牧師」が、今伝えたい心がフッと軽くなる31の言葉。

B6変型判 128頁 定価1,210円（本体1,100円＋税）
ISBN978-4-264-04274-7 C0016
いのちのことば社　卸コード 18770

田中満矢（たなか・みちや）

1983年札幌生まれ。北星学園大学心理・応用コミュニケーション学科卒。テキサス州のChrist For The Nations Instituteに3年間留学。札幌新生キリスト教会ユースパスター（若者担当牧師）、希望を歌う4人組ロックバンドナイト de ライトのドラマー。12年間若者の居場所づくりに励み、約2000人と出会う。10年続けたブログとラジオ「みちや牧師の悩み解決事務所」では、寄せられた多くの悩みに等身大で返答してきた。バンドでは、北海道いのちの電話のテーマソングを担当。飢餓対策団体ハンガーゼロ親善大使としてウガンダ、カンボジアを訪問。3年連続Zepp東京・大阪・札幌単独ライブなど全国に向けて明日への希望を発信中。FMノースウェーブ ナイト de ライトリビング毎週日曜21時から放送中。